

宮崎駅出入口の愛称名について

2020年10月14日(水)の宮崎駅高架下商業エリア「ひむか きらめき市場」開業に合わせて、宮崎駅出入口の愛称名を以下のとおりとしますので、お知らせいたします。

1. 出入口愛称名

現在の名称	愛称名 (2020年10月14日以降)
西口	<small>たかちほぐち</small> 高千穂口 (西口)
東口	<small>やまとぐち</small> 大和口 (東口)

2. 名称の理由

宮崎が神話由来の名所として市外・県外の皆さまにも観光地として広く認知頂いていること、神話の舞台として数多くの地が登場し市民にとって身近なものとして深く根付いていること等を踏まえ、「高千穂」「大和」が愛称にふさわしいのではないかと宮崎市等からご提案を受けました。本年は日本書紀編纂1300年にあたること、宮崎駅が改装するこのタイミングで愛称名を追加することとしました。

【愛称名の由来】

・高千穂口(西口)

「高千穂峰」を望める「高千穂通り」が西口を出るとすぐにあること。

・大和口(東口)

日向の国から大和の国へ向かわれたカムヤマトイワレヒコ(神武天皇)が日向神話で伝承されていること。

3. 愛称名追加時期

2020年10月14日(水)

※ 駅舎内の案内表示を愛称名が記載されたものに変更します。